

被災自治体への技術支援 ～災害緊急調査～【静岡県 (R5.6.7)】

- 国土交通省の災害査定官が速やかに被災箇所へ赴き、被災自治体に対して、災害復旧の迅速化に向けた復旧方針・工法等の技術的支援・助言を実施
- 要請のあった静岡県において、計6箇所（県管理施設5箇所、森町管理施設1箇所）の緊急調査を実施



(主)袋井春野線(森町問詰)



(一)大河内森線、鍛冶島橋(森町鍛冶島)



二級河川 敷地川(磐田市敷地)



一級河川 一雲済川(磐田市下野部)

■災害査定官による主な助言内容 [静岡県管理施設]

- (主)袋井春野線(森町 問詰)
 - ・兼用護岸でもあることから、河川での河床洗堀や側方侵食などの被災原因も確認して復旧工法を検討すること。
 - ・橋台背面の侵食については、橋梁全体の健全度調査を行い、被災の範囲を把握すること。
 - ・県道部は侵食により通行止めとなっているので、一般交通確保のため、旧道を活用した応急工事を検討すること。
- (一)大河内森線(森町 鍛冶島)
 - ・通行止めになっているので、一般交通やその先の被災箇所への交通を確保するため、応急工事を検討すること。
- 二級河川 太田川水系 太田川(森町 鍛冶島)
 - ・流木により河道が埋塞しているため、応急工事として早急に除去すること。
 - ・河床が岩盤に見えるので、その評価を行い、河床洗堀や側方侵食などの被災原因を確認して、復旧工法を検討すること。



緊急調査状況(袋井春野線)



緊急調査状況(大河内森線、三倉川、鍛冶島橋)

- 二級河川 太田川水系 敷地川(磐田市敷地)
 - ・上流の既設大型土のう箇所は前面に耐候性土のうの施工が開始されていたが、旧土のうを存置したままとなっていたため、撤去して、土砂を充填し、シートの設置を行うこと。
 - ・被災にはいろいろな要素があるため、被災メカニズムを確認し、それを除去する工法を選択すること。
 - ・カメラはあるが、簡易な水位計等の設置を検討し、監視体制の強化を図ること。
- 一級河川 天竜川水系 一雲済川(磐田市 下野部)
 - ・上部法面の被災が地すべりなのか崩落なのかを専門家の意見も踏まえて確認すること。
 - ・その被災原因が判明するまで、崩土除去は行わないこと。
 - ・越水した河川水を排水するための仮水路として上部法面の影響しない箇所を掘削すること。

[森町管理施設]

- 町道 鍛冶島・大久保線 鍛冶島橋(森町 鍛冶島)
 - ・橋梁の健全度を調査して、被災範囲を把握すること。
 - ・河川等災害関連事業や災害対策等緊急事業推進費などで実施することも検討すること。



緊急調査状況(敷地川)



緊急調査状況(一雲済川)(机上にて対応)